

建築科では、現在行っている各学年単位での製作活動に加え、1年生から3年生までの生徒が”協働”しながら「ものづくり」に関わっていく活動をスタートさせました。建築科全生徒を対象に参加希望者を募り、授業以外の時間も有効に活用しながら様々な提案活動や製作活動を実践しています。

木製間仕切り「ちりめんパネル」の寄贈

丹後織物工業組合からの依頼で、今年度4月から2年生と3年生の匠コースで製作をしてきた「ちりめんパネル」を10月4日(火)に丹後織物工業組合加工場へ“1ユニット(24体)”納入・設置に行きました。

当日、現地での設置は3年生匠コースの生徒のみで行いました。3年生の生徒たちにとっては初めての納入・設置でしたが、現場でも互いに声を掛け合いながら生き生きとした姿で作業を進めていました。加工場の方々も、お仕事の合間をぬって手伝っていただきました。

パネル製作中は、初めて使用する工具もあり戸惑いながら作業することもありましたが、納期に間に合わせるために放課後の時間も使って製作しました。

学校で製作している時は、パネルの大きさ(幅約1m、高さ約3m)に圧倒されていましたが、設置現場の加工場はとても広く、自分たちが製作したパネルが思っていたよりも小さく感じられ、やはり現場に行かないと分からないこともあると思いました。生徒たちも完成した際には、自分たちが作ったものが誰かの為になるということを経験し、とても大きな達成感を得られたようでした。

3年生は今後、「東屋」や「ままごとハウス」の寄贈・設置が待っています。最後まで頑張ってもらいたいと思います。

このちりめんパネルの製作は、現在も継続して行っていて、最後は全6ユニットを製作し、納入する予定です。



建築科初！！学年を越えた「協働製作プロジェクト」始動

空き家再生プロジェクト ～天橋立にある空き家をリノベーション～

現在建築科では、「高校生と創る」空き家再生プロジェクトに取り組んでいます。

この取組は、(一社)宮津青年会議所の方々から依頼を受け、天橋立・松並木内にある現在使われていない建物＝「空き家」を高校生の手で生まれ変わらせようというものです。

本科全学年から募った希望者は、夏休み期間中に行われた「空き家再生を学ぶ講演会」に参加し、この取組の背景や意義について理解を深め、10月5日(水)、関係者の方と一緒に総勢41名で現地視察に行ってきました。生徒からは「現地を実際に見ることでイメージが膨らみました!」や、「観光客の方々に喜んでもらえる建物にしたい!」などの声を聞くことができ、とても有意義な活動になりました。

今後は、今年度中に構想やデザインなどを固め、来春4月の事業開始(着工)の予定です。実際のリノベーション現場に携わることができる貴重な機会を“高校生の感性”で是非、楽しんでほしいと思っています。



「空き家再生を学ぶ講演会」の様子



「空き家」の現地視察



建築科の魅力の1つ「資格・検定取得」

建築科のたくさんある魅力の中の一つでもある「資格・検定」は、この2学期に多く実施され、授業や講習で取り組んでいるものになります。特に11月には3年生の学びの集大成となる「2級建築施工管理技士補」の試験もあります。

今回は、直近に受検した「トレース技能検定」と、「2級建築施工管理技士補」の紹介をします。

【トレース技能検定試験】

10月14日(金)にトレース技能検定試験を受検しました。3年生3名と2年生全員が2級に、1年生も全員が3級に挑戦しました。

トレース技能検定では、建築製図の基礎・基本となる「線」の描き方、使い分けが重要となり、用紙の汚れや破れも大きな減点対象となるため、「いかに上手く美しく線を描くか」が重要なポイントになります。この検定を受検すると多くの生徒は、製図の描画技術も向上し、綺麗な図面に仕上がるようになります。

【2級建築施工管理技士補】

建築士とならび建設現場では必要とされる資格の1つです。高校生は一次検定(筆記)のみ受検ができ、その一次検定に合格すると「技士補」を取得となります。ちなみに、技士補を取得して、二次試験(実技)を受検するために「実務経験」の条件があるため、現場での実務経験を積んだのち二次検定に合格すると「技士」の取得となります。

その他にも様々な検定があり、多くの生徒が挑戦します。下記は今後の日程です。

10月14日(金)	トレース技能検定	: 1・2年生 全員
10月21日(金)	リスニング英語検定	: 希望者
11月13日(日)	2級建築施工管理技士補	: 3年生匠コース
11月18日(金)	計算技術検定	: 希望者(3級不合格者は必須)
1月	情報技術検定	: 1年生 全員、2・3年生 希望者
2月	3級鉄筋施工技能検定	: 希望者

※今年度受検者がありませんでしたが、10月下旬には危険物取扱者試験もあります。

中学3年生のみなさんも、ぜひ建築科で多くの資格・検定に挑戦してみよう!!

宮津学舎「個別相談会」の開催

中学3年生と保護者を対象に個別相談会を下記の日程で予定しています。
(保護者のみまたは保護者と中学生の参加で、中学生のみの申込はできません。)

11月15日(火) 午後6時～ **11月19日(土) 午前9時～**
12月15日(木) 午後6時～ **12月17日(土) 午前9時～**

体験セミナーやオープンスクール、学校説明会で分からなかったことや進学にあたって不安・心配していること、相談したいことなどを個別に対応して説明します。

「まだ普通科と迷っている」とか「子どもが実習ができるか心配」、「建築科をより詳しく知りたい」など、建築科について相談があれば申してください。多数の申込の場合は調整させていただきます。

(申込されましたら、必ず中学校の先生にもお伝えください。)

申込方法は、下記のURLまたは右の二次元コードより申してください。

URL: <https://forms.office.com/r/urkJDyjT37>



木製テーブルの寄贈 ～建築研究部が製作・寄贈～

8月30日(火)、建築科2年生3名が、与謝野町立山田保育所へ木製テーブル4脚を寄贈しました。今回の取組は、国際ソロプチミスト宮津の方から昨年と同様に木製製品の製作依頼があり、今年度はテーブルを製作しました。

製作したテーブルは、天板が八角形の形をし、園児に合わせて高さを2パターンにすることで、小さい園児たちも使えるようにしてあります。

製作を担当した建築研究部の部員2名が部活動の時間内で製作を進めました。製作時間が限られていたこともあり、同じクラスの友達がサポートをして、寄贈日に間に合うように進めることができました。

寄贈日の当日は、年長組の園児たちが迎えてくれ、寄贈した後に、木製テーブルでできるオセロやおもちゃなどで園児たちと一緒に高校生も遊びました。



ほっ

と一息♪ 建築クロス No.4

1		2	3	4
		5		6
7	8		9	
	10	11		
12			13	14
15			16	

【タテのカギ】

- 1 畦道などに多くみられる古くから親しまれている植物/土筆
- 2 ウシ科の家畜動物
- 3 一週間のうち、平日の最終日/FRIDAY
- 4 本物の花に似せて作られた花
- 6 牛乳等に乳幼児に必要な栄養素を加えて粉末状にした製品
- 8 プロ野球で令和初の三冠王を獲得したスラッガーの代名詞/村〇
- 11 樹木の中心部の名称で、樹心とも呼ばれる
- 12 吹いて鳴らす楽器/植物で作られることもある
- 14 建築科の授業内でも使用する螺旋状の溝があるネジ

【ヨコのカギ】

- 1 SNS上で考えていることや気になることを発信されたもの
- 5 「預金」「融資」「為替」が主要業務の金融機関
- 7 近年増殖し続けている哺乳類動物/奈良のシンボル
- 9 通常は目を閉じて過ごすことが多いが、この時間帯にしかできないこともある
- 10 一般には、水深5～10mより深いものを指す/日本最大は滋賀県にある
- 12 会社のマイナス財産
- 13 漢字の読みを示す「ふりがな」
- 15 祈願または報謝のために奉納する「絵」が描かれた木製の板
- 16 照度の単位/lx

